

## 2013 年度 日本建築学会北陸支部大会 論文等募集要項

### (1) 論文等の内容

- a. 応募する論文等の内容は、未発表のもので、本会・北陸支部にふさわしいものとしてください。特に、学術、技術、芸術の観点から公平であり、かつ、倫理性を保つ内容であるように留意してください。
- b. 応募する論文等の発表分野は、建築に関する①研究論文、②調査報告、③技術報告、④建築作品、⑤トピックステーマ、⑥奨励研究成果報告です。
- c. 建築に関する①研究論文および②調査報告は、一編毎に完結した内容にしてください。
- d. 建築に関する③技術報告は、実務者による場合、完結した内容でなくてもかまいません。
- e. ④建築作品は、学生の設計作品と実務者による一般作品をさします。
- f. ⑤トピックステーマは、年度ごとに変わります。2013 年度は『建築教育』とします。オーガナイザーを設け、共通のセッションで発表します。
- g. 支部奨励研究を受けた方は、⑥奨励研究成果報告を必ず発表してください。
- h. 連続した発表内容の場合、個々の論文等にシリーズ名を副題として表示してください。

### (2) 応募資格と講演発表

- a. 論文等を応募された方は、必ず発表会に出席し講演発表をおこなってください。
- b. 講演発表をおこなう方は、本会個人会員でなければなりません。
- c. 講演発表は、原則としてパワーポイントなどプロジェクトを用いて行って下さい。OHP 映写機は用意しておりません。なお、連番の複数講演においては発表時間を短縮する場合があります。
- d. 建築作品の発表についてはパワーポイントを用いて発表してください。模型等の搬入搬出は、発表者本人の自己責任で行ってください。なお、郵送は一切受けません。
- e. 講演発表者は 1 編につき 4,000 円（実務者による技術報告、トピックステーマ、建築作品については 2,000 円）の論文等登録費を添えて、論文等を提出してください。
- f. 会員外の方が共著者として名を連ねる場合、会員外 1 名につき発表登録費 4,000 円が論文等登録費とは別に必要です。

### (3) 著作権

- a. 著者は、研究報告集に収録・掲載された論文等の著作権を本会・北陸支部に委託することとします。ただし、第三者から文献等の複製・引用・転載に関する許諾の申請がある場合、本会・北陸支部は、原著者に連絡し、許諾の確認を行います。
- b. 著者が自分の論文を自らの用途のために使用することの制限はありません。なお研究報告集に収録・掲載された論文等をそのまま他の著作物に転載する場合は、出版権に関わりますので、本会・北陸支部に申し出てください。
- c. 編集著作権は、本会・北陸支部に帰属するものとします。

#### (4) 応募方法

a. 講演発表は、発表申込書および論文等のデジタル原稿 (PDF ファイル) の提出をもって申込みとします。

b. 発表申込書の提出

発表申込書は、支部大会ホームページ内の「論文・作品の募集要領」→「関連書類のダウンロード」→「研究発表申込書」をダウンロードしたものを使用し、本会・北陸支部の事務局宛に、電子メールにより提出してください。

発表申込書を送付する際には**申込書データのファイル名**を

「発表分野－部門－細分類－発表者会員番号－投稿数.xls」

とし、**電子メールの件名**を

「発表申込－発表分野－部門－細分類－発表者会員番号－投稿数」

として送信してください。

「発表分野」は、以下の1～6の番号とします。

1. 研究論文
2. 調査報告
3. 技術報告
4. 建築作品
5. トピックステーマ
6. 奨励研究成果報告

部門と細分類は、支部大会ホームページ内の「論文・作品の募集要領」→「関連書類のダウンロード」→「発表希望部門・細分類・細々分類」を参照してください。投稿数は、連続原稿がある場合には、その番号を01、02・・・のようにしてください。連続投稿が無い場合には、00としてください。

発表申込書提出専用の送付先 E-mail : [aij-h@p2222.nsk.ne.jp](mailto:aij-h@p2222.nsk.ne.jp) (北陸支部事務局)

(例) 会員番号 12345678 の方が (発表分野) 1.研究論文を (部門) 2.構造 (細分類) 3.応用力学・構造解析で投稿する場合 (連続投稿が無い場合)

発表申込書のファイル名 : 「1-2-3-12345678-00.xls」

(エクセルのバージョンは97-2003 またはそれ以降のバージョンにしてください)

電子メールの件名 : 「発表申込-1-2-3-12345678-00」

(「発表申込」以外の文字は半角にしてください)

c. 論文等の原稿の提出

論文等の原稿は、**PDF ファイルによる電子投稿のみの受付となります**。1題2～4頁とし、支部大会ホームページ内の「論文・作品の募集要領」→「関連書類のダウンロード」→「論文・作品の原稿執筆要領」に従って作成して下さい。

また、作成した論文等の提出については支部大会ホームページ内の「論文・作品の募集要領」→「関連書類のダウンロード」→「原稿データ提出要領」を確認の上、ご提出下さい。

(5) 発表申込書および論文等の原稿の提出締切日

**2013年3月7日(木)**とします。原稿締切日に遅れた論文等の原稿は一切受理しません。また、投稿後の原稿の差し替えは一切受け付けません。なお、プログラムに掲載する論文等のタイトルは、発表申込書によります。

(6) 研究報告集

原稿は「日本建築学会北陸支部研究報告集第56号」としてDVDに収録し、有償で頒布します。ただし、講演発表者には1編につきDVD1部を無償で呈上します。

下記の各号の研究報告集(冊子版)には余部がありますので有償で頒布します。

第39号~42号	1部	3,500円
第43号	余部	なし
第44~55号	1部	4,000円

(7) その他

a. 建築作品への応募のお願い

学生の設計作品と実務者による一般作品の応募を求めます。学生による設計作品は、卒業設計や修士設計などをさします。実務者による一般作品は、設計作品ばかりではなく、竣工済みの作品も含みます。なお、商業主義にかたよったものはさけてください。論文等登録費を2,000円といたします。

b. 技術報告への応募のお願い

支部活動活性化の一環として、とりわけ実務者による技術報告の応募を期待しています。新技術の開発、設計や建設工事の記録、地域に根ざした工法の工夫等について、上記のように2~4頁の自由な形式でご報告ください。論文等登録費を2,000円といたします。

c. トピックステーマへの応募のお願い

ひとつのテーマを横断的にあつかうため、年度ごとにトピックステーマを定めています。論文等登録費を2,000円といたします。

d. 若手優秀プレゼンテーション賞への応募のお願い

北陸支部大会では、平成25年度末時点で満30歳以下の会員による優秀な研究発表に対して、「若手優秀プレゼンテーション賞」の審査・表彰を行っております。該当する会員はふるってご応募ください。

「若手優秀プレゼンテーション賞」への応募を希望する場合、支部大会ホームページ内の[論文・作品の募集要領] → [関連書類のダウンロード] → [若手優秀プレゼンテーション賞実施要領] および [若手優秀プレゼンテーション賞評価基準] をご参照の上、「研究発表申込書」の該当欄に生年月日をご記入ください。

今年度は、若手優秀プレゼンテーションを分野横断的に行う予定です。今年度はトピックステーマへの応募は、若手優秀プレゼンテーション賞の対象にはなりません。

この論文等募集要項に著しくそぐわない応募論文等は、「日本建築学会北陸支部研究報告集」に掲載されない場合があります。